

ミニレター
あぜみち通信

* * * * *

平成30年1月1日

第205号

編集・発行：(一社)愛知県農業会議

新年おめでとうございます

皆様には、輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、一昨年4月1日の改正農業委員会法の施行により、農業委員会制度は大幅に改正され、「農地利用の最適化の推進」が農業委員会の必須事務として位置づけられました。

県内では、昨年までに51市町村が改正法に基づく新体制に移行し、農業委員のほかに、新たに五百名の方々が農地利用最適化推進委員として委嘱されました。

本年は、残る3市町も新体制に移行することとなっております。

これに伴いまして、農地利用の最適化に関する指針の策定・運用を始め、農業委員と推進委員との連携による現場活動の展開、農業委員会と農地中間管理機構との連携、関係行政機関等への意見の提出などを地域の実情に応じた形で着実に取り組むことが課題となります。

このようなことから、愛知県知事の指定を受けた農業委員会ネットワーク機構である農業会議としましては、農業委員会に対する的確な情報の提供に努め、担い手への農地の利用集積や耕作放棄地の発生防止・解消など法改正の主旨に沿った具体的な成果を挙げるによりまして、農地利用の最適化の推進を図り、地域農業・農村の発展につながるよう全力で取り組む所存でございますので、皆様の格別のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

最後に、皆様方にとりまして実り豊かな年となりますよう、心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

一般社団法人 愛知県農業会議 会長 川上 万一郎

あけましておめでとうございます

皆様にとりまして、本年が良き年でありますよう心よりお祈り申し上げます。

本年も、愛知県農業会議の事業へのご理解、ご協力を切にお願い申し上げます。

(一社)愛知県農業会議 職員一同

◎ 農地集積推進委員会が開催されました

12月1日に中区の「JAあいちビル西館」において、公益財団法人愛知県農業振興基金主催の平成29年度第1回農地集積推進委員会が開催されました。可知理事長の挨拶の後、兼原県農業振興課長を座長として協議に入りました。農地中間管理機構から平成29年度上半期の取組と課題について説明したのに続いて、農協中央会、農業会議、土地改良事業団体連合会、県農業経営課からそれぞれが所管する事項について取組状況の報告等を行いました。

◎ 常設審議委員会（12月）の審議状況について

12月5日に「愛知県三の丸庁舎」において、農地法に係る農業委員会からの諮問に対する答申を審議する常設審議委員会を開催しました。

12月の諮問は、農地法第4条に基づく転用事案1件、3,175㎡、農地法第5条に基づく転用事案6件、24,631㎡についてそれぞれ審議し、いずれも原案どおりで差し支えない旨承認されました。

◎ 農業参入フェアが開催されました

12月7日に熱田区の「名古屋国際会議場白鳥ホール」において、農林水産省、日経ビジネス企画編集センター主催の農業参入フェア2017（名古屋会場）が開催されました。

幸田東海農政局長が主催者挨拶をした後、農林水産省農地政策課から一般法人の農業参入は増加傾向にあり、スマート農業の実現による生産性の向上が期待されている旨の説明がありました。

続いて、基調講演として、日本総合研究所の主席研究員等から、基本的な栽培技術の習得を出発点とすべきこと、消費者のニーズに応えるマーケティングを重視すべきであること、スマート農業には、三つの段階（①ドローンによる圃場や農作物の生育状況・品質情報の把握、②ビッグデータ等を活用した農業生産プロセスの見える化、記録、計画策定等、③自動運転農機、自律多機能型ロボットによる農作業）があること等について説明がありました。

◎ 「農の雇用事業」事業説明・研修会を開催しました

12月9日に名古屋市中村区の「ウイंकあいち」において、「農の雇用事業」事業説明・研修会を開催しました。

平成29年度第3回募集の研修生等25人が参加し、「農の雇用事業」の仕組みと事業実施上の留意点、助成金交付申請書の記載方法、現地確認調査について農業会議から説明しました。その後、出席した研修生が経営体の概要、就職の動機、研修の内容、今後の目標や将来の夢について発表し、意見交換を行いました。

◎ 農林畜産物品評会表彰式等が開催されました

12月15日に、熱田区の「熱田神宮会館」において、愛知県農業協同組合中央会及び熱田神宮豊年講の共催により、農林畜産物品評会表彰式及び熱田神宮農業功労者顕彰式が開催されました。表彰式開催前に、関係者出席のもと、熱田神宮神楽殿において「平成29年度農業感謝祭」が厳かに執り行われました。

表彰式は、前田愛知県農業協同組合中央会会長の主催者挨拶、熱田神宮宮司の挨拶の後、第36回熱田神宮農業功労者顕彰状が杓名正夫氏(稲作部門、安城市)、石川喜久雄氏(稲作部門、西尾市)及び箕浦大泰氏(稲作部門、みよし市)に贈呈されました。

顕彰状贈呈後、濱田県農業総合試験場長から品評会の審査報告がありました。

農林水産大臣賞、熱田神宮宮司賞は穂積啓允氏(品目:はくさい、小牧市)及び杉浦利和氏(品目:蜂蜜、半田市)、東海農政局長賞は新谷孝二氏(品目:はくさい、豊田市)、愛知県知事賞は荒木一輝氏(品目:菊、田原市)、鈴木和典氏(品目:蜂蜜、瀬戸市)、大武一夫氏(品目:ミニトマト、田原市)、小粥政美氏(品目:いちご、愛西市)、城木俊人氏(品目:ブロッコリー、豊川市)、山田時幸氏(品目:なす、岡崎市)、愛知県議会議長賞は野木淑之氏(品目:蜂蜜、岡崎市)、名古屋市長賞は神田浩之氏(品目:蜂蜜、愛西市)、橋本初子氏(品目:小松菜、大治町)、名古屋市会議長賞は久留宮修氏(品目:ほうれんそう、稲沢市)、愛知県農業会議会長賞は大島悟七氏(品目:さといも、大府市)が受賞したのを始め、合計で始め377名の皆さんが受賞しました。

なお、品評会には、種芸569点、園芸品1,201点、苗木花木92点、畜産林産農林畜産加工309点の合計2,171点の出品がありました。

◎ 関西茶業振興大会愛知県大会が開催されました

12月16日に、豊田市の「豊田市民文化会館」において、第70回関西茶業振興大会愛知県大会(大会会長―大村秀章愛知県知事、実行委員長―石川哲雄愛知県茶業連合会会長)が開催されました。

大村知事の大会会長挨拶、太田豊田市長の開催地市長挨拶に続いて、河内東海農政局次長及び峰野愛知県議会副議長が来賓祝辞を述べました。

品評会には、愛知県、岐阜県、三重県、滋賀県、京都府及び奈良県から5茶種部門(普通煎茶、深蒸し煎茶、かぶせ茶、玉露、てん茶)に合計570点が出品され、大会会長賞の1等賞には、合計で28点が選ばれました。このうち、愛知県内からは6名が受賞し、かぶせ茶の部で藪押博茂氏(豊田市)、てん茶の部で石川龍樹氏(豊田市)がそれぞれ1位となりました。産地賞(優勝旗)も5茶種部門において選ばれ、かぶせ茶の部及びてん茶の部で愛知県内が第1位を受賞しました。

また、特別賞として、藪押博茂氏(かぶせ茶、豊田市)が農林水産大臣賞、(有)ヤマフジ製茶の稲垣宏紀氏(かぶせ茶、西尾市)が農林水産省生産局長賞、山内祥正氏(かぶせ茶、豊田市)が(公社)日本茶業中央会長賞、小林晋弥氏(てん茶、西尾市)が全国茶生産団体連合会長賞、石川勝巳氏(てん茶、西尾市)が全国茶商工業協同組合連

合理事長賞をそれぞれ受賞しました。このほか、関連行事として、出品茶展示、茶業関連機資材展、呈茶、手もみ実演等が催され、家族連れなどの来場者で賑わいました。

◎ 愛知農業賞表彰式が開催されました

12月25日に、名古屋中区の「JAあいちビル」において、公益財団法人愛知県農業振興基金による平成29年度愛知農業賞（あいちアグリアワード）表彰式が開催されました。

可知理事長の主催者挨拶後、竹谷審査委員長から各部門の審査講評がありました。表彰状は、技術改善部門は元県職員で主に果樹生産の技術普及に携わり、特にいちじくの栽培技術の向上、産地育成に尽力し、「産地の低温流通システム」確立に貢献された長縄光延氏（春日井市）、農業・農村振興部門は酪農を主体に水田、露地野菜を家族で経営し、生活改善実行グループ、農村生活アドバイザー、農業委員などとして精力的に活動されてきた飯田喜美子氏（愛西市）に授与されました。表彰式終了後、受賞者による記念講演が行われました。

◎ 農業委員会に対する巡回支援を実施します

農業会議では、機構集積支援事業を活用して農業委員会への巡回支援を1月から2月の間に行います。

内容は、①農地利用の最適化の推進及び今後の活動、②利用意向調査を行った遊休農地の農地中間管理機構への情報提供、③農地情報公開システムの課題等について農業会議から情報を提供するとともに、各農業委員会ごとの課題について実施します。

◎ 今後の主な行事予定

- 1月11日 理事会、常設審議委員会（三の丸庁舎）
- 1月31日 全国農業図書代表企画委員会議（東京都、全国農業会議所）
- 2月 1日 都道府県農業会議事務局長会議（東京都、参議院議員会館）
- 2月 6日 女性農業委員・推進委員研修会（中区、アイリス愛知）
- 2月 8日 理事会、常設審議委員会（三の丸庁舎）
- 2月14日 農業会議地域協議会会長会議（三の丸庁舎）
- 2月21日 新城設楽地域協議会（新城市勤労青少年ホーム）
- 2月28日 西三河地域協議会（安城市役所）
- 3月 6日 理事会、常設審議委員会（三の丸庁舎）
- 3月 7日 全国農業会議所臨時総会（東京都、ルポール麹町）
- 3月27日 臨時総会、理事会、研修会（三の丸庁舎）
- 【4月18日 農業委員会新任職員等研修会（三の丸庁舎）】
- 【5月16日 農業委員会会長・事務局長会議（三の丸庁舎）】
- 【5月30日 全国農業委員会会長大会・現地研修（～31日）（東京都、文京シビックホール他）】